

## 平成 23 年 12 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 8 月 10 日

上場会社名 日本研紙株式会社

上場取引所 大

コード番号 5398

URL <http://www.nihonkenshi.co.jp/>

代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 宇田 吉孝

問合せ先責任者(役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 吉村 勉 (TEL)06(6536)3511

四半期報告書提出予定日 平成 23 年 8 月 11 日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 23 年 12 月期第 2 四半期の連結業績(平成 23 年 1 月 1 日 ~ 平成 23 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23 年 12 月期第 2 四半期	2,110	6.2	212	25.0	184	30.5	83	565.1
22 年 12 月期第 2 四半期	1,986	44.4	170	-	141	-	12	-

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23 年 12 月期第 2 四半期	8 13	-
22 年 12 月期第 2 四半期	1 22	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23 年 12 月期第 2 四半期	5,062	1,813	34.4	170.52
22 年 12 月期	4,541	1,768	37.7	167.47

(参考)自己資本 23 年 12 月期第 2 四半期 1,743 百万円 22 年 12 月期 1,712 百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22 年 12 月期	-	-	-	5.00	5.00
23 年 12 月期	-	-	-	5.00	5.00
23 年 12 月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 : 無

### 3. 平成 23 年 12 月期の連結業績予想(平成 23 年 1 月 1 日 ~ 平成 23 年 12 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通 期	4,200	4.2	440	3.4	380	6.0	220	50.6	21	51

(注)当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

- (1) 当四半期中における重要な子会社の異動：有  
新規 1社（社名）常州日研磨料有限公司、除外 - 社（社名）  
（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用：有  
（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
会計基準等の改正に伴う変更：有  
以外の変更：無  
（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年12月期2Q	10,246,500株	22年12月期	10,246,500株
期末自己株式数	23年12月期2Q	21,931株	22年12月期	20,852株
期中平均株式数(四半期累計)	23年12月期2Q	10,224,694株	22年12月期2Q	10,225,821株

(注意事項)

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。
- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(第2四半期連結累計期間) .....	6
(第2四半期連結会計期間) .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年1月1日~平成23年6月30日)におけるわが国経済は、中国を中心とした新興国経済の外需に牽引されて東日本大震災発生までは緩やかな回復基調が続いておりました。しかしながら、大震災の発生による各種部品等サプライチェーン寸断の規模は広範囲に及び、特に自動車業界への影響は想定以上に大きなものであります。これに原発停止による電力供給の大幅な制限が加わったことにより消費意欲の抑制を招きました。また、欧米諸国の信用不安に伴う大幅な円高基調等もあり、期後半には経済は失速気味で推移いたしました。

このような状況下、当社グループの国内販売につきましては、一部ハイテク品を除き自動車関連業界の大幅な操業度低下の影響等を受け4月以降受注が低調に推移いたしました。

輸出につきましては、中国、インドネシア等を中心に好調を維持、また海外子会社も堅調に伸張し、グループ全体では前年同期より売上・利益ともに改善されました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,110百万円(前年同期比6.2%増)、営業利益は212百万円(前年同期比25.0%増)、経常利益は184百万円(前年同期比30.5%増)、四半期純利益は投資有価証券評価損の特別損失計上もあり83百万円(前年同期比565.1%増)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、3,796百万円(前連結会計年度末3,419百万円)となり、前連結会計年度末と比べて377百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金が103百万円、受取手形及び売掛金が141百万円それぞれ増加したことによります。

##### (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、1,265百万円(前連結会計年度末1,121百万円)となり、前連結会計年度末と比べて143百万円の増加となりました。これは主に、中国に設立した子会社による固定資産の取得によるものであります。

##### (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,016百万円(前連結会計年度末1,838百万円)となり、前連結会計年度末と比べて177百万円の増加となりました。これは主に支払手形及び買掛金が61百万円、短期借入金が63百万円増加したことによります。

##### (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、1,232百万円(前連結会計年度末934百万円)となり、前連結会計年度末と比べて298百万円の増加となりました。これは主に社債が430百万円増加した一方、長期借入金が135百万円減少したことによります。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,813百万円(前連結会計年度末1,768百万円)となり、前連結会計年度末と比べて44百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金が31百万円増加したことによります。

#### キャッシュ・フローの状況について

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ、各活動により103百万円増加し1,047百万円となりました。

##### <営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動の結果使用した資金は46百万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純利益164百万円から売上債権の増加額140百万円、たな卸資産の増加額56百万円を減じたものであります。

##### <投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動の結果使用した資金は178百万円となりました。これは主として中国において設立した子会社による固定資産の取得によるものであります。

##### <財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動の結果得られた資金は336百万円となりました。これは主として社債の発行による収入486百万円から、長期借入金の返済による支出171百万円を減じたものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、東日本大震災で被害を受けた生産拠点のかなりが震災前の生産水準を回復してきており、萎縮気味であった個人消費も緩やかに回復するものと想定されます。国内販売については、自動車関連を中心に下期はかなりの回復を想定しております。しかしながら、電力供給の制約や、円高基調の推移、欧米を中心とした海外景気の下ぶれ懸念、中国等新興国における金融引締めによる成長率ダウン予想など懸念材料も出ております。

当社といたしましては、新規に設立致しました中国子会社の立上げに鋭意取り組むとともに、引き続き販売増加、原価低減等に努力してまいります。

なお、8月9日に当第2四半期累計期間における連結・個別の業績修正をおこないましたが、通期の連結・個別業績予想は、平成23年2月18日発表の売上高4,200百万円、営業利益440百万円、経常利益380百万円、当期純利益220百万円を据え置いております。

## 2. その他の情報

## (1) 重要な子会社の異動の概要

中国における更なる需要拡大へ対応するため、新たに生産子会社・常州日研磨料有限公司を設立し、当第2四半期連結会計期間より、連結の範囲に含めております。

## (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

## 簡便な会計処理

## 法人税等ならびに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

## 特有の会計処理

該当事項はありません。

## (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

## 会計処理基準に関する事項の変更

## 「資産除去債務に関する会計基準」の適用

当第1四半期連結会計期間より「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

## 表示方法の変更

## (四半期連結貸借対照表関係)

従来は、当社の未払従業員賞与は流動負債「その他」として処理しておりましたが、前連結会計年度末より計上額が確定要件を満たさなくなったため「賞与引当金」として処理しております。

なお、前第2四半期連結累計期間の流動負債「その他」に含まれる未払従業員賞与の金額は16,277千円であります。

## (四半期連結損益計算書関係)

「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成20年12月26日)に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」(平成21年3月24日 内閣府令第5号)の適用により、当第2四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目を表示しております。

## (四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

従来は、流動負債の「その他」に含めて表示しておりましたが未払従業員賞与を、前連結会計年度末より「賞与引当金」に変更したことに伴い、「賞与引当金の増減額」として区分掲記しております。

## (4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,047,843	943,954
受取手形及び売掛金	1,099,785	957,822
商品及び製品	185,668	146,661
仕掛品	754,514	801,477
原材料及び貯蔵品	573,032	505,155
繰延税金資産	54,192	38,146
その他	82,240	26,894
貸倒引当金	688	843
流動資産合計	3,796,588	3,419,269
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	166,846	172,782
機械装置及び運搬具(純額)	88,730	98,649
土地	409,045	409,045
リース資産(純額)	3,292	3,929
建設仮勘定	8,353	2,724
その他(純額)	7,226	8,526
有形固定資産合計	683,493	695,658
無形固定資産		
投資その他の資産	176,428	11,905
投資有価証券	300,919	301,537
繰延税金資産	55,596	66,503
その他	51,881	49,385
貸倒引当金	2,818	3,164
投資その他の資産合計	405,579	414,262
固定資産合計	1,265,501	1,121,826
資産合計	5,062,090	4,541,096

(単位:千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	802,139	740,776
1年内償還予定の社債	90,000	40,000
短期借入金	817,338	753,991
リース債務	1,279	958
未払法人税等	72,071	145,723
役員賞与引当金	6,000	-
賞与引当金	20,067	17,871
その他	207,490	139,112
流動負債合計	2,016,385	1,838,435
固定負債		
社債	580,000	150,000
長期借入金	375,030	510,410
リース債務	2,013	2,971
役員退職慰労引当金	103,317	97,647
環境対策引当金	3,571	-
退職給付引当金	155,763	160,266
その他	12,972	12,900
固定負債合計	1,232,667	934,196
負債合計	3,249,053	2,772,631
純資産の部		
株主資本		
資本金	512,325	512,325
資本剰余金	56,182	56,182
利益剰余金	1,162,458	1,130,478
自己株式	4,687	4,529
株主資本合計	1,726,277	1,694,456
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	33,046	27,910
為替換算調整勘定	15,863	9,851
評価・換算差額等合計	17,183	18,059
少数株主持分	69,575	55,948
純資産合計	1,813,036	1,768,464
負債純資産合計	5,062,090	4,541,096

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,986,731	2,110,328
売上原価	1,364,386	1,447,054
売上総利益	622,345	663,274
販売費及び一般管理費	452,007	450,389
営業利益	170,338	212,885
営業外収益		
受取利息	480	286
受取配当金	3,043	3,286
為替差益	-	1,512
その他	459	1,021
営業外収益合計	3,983	6,107
営業外費用		
支払利息	16,891	13,285
手形売却損	118	-
固定資産除却損	510	-
為替差損	15,036	-
社債発行費	-	13,493
支払手数料	-	7,047
その他	233	434
営業外費用合計	32,790	34,261
経常利益	141,531	184,731
特別損失		
減損損失	72,782	-
投資有価証券評価損	-	16,410
環境対策引当金繰入額	-	3,571
特別損失合計	72,782	19,981
税金等調整前四半期純利益	68,749	164,750
法人税、住民税及び事業税	83,580	73,721
法人税等調整額	35,580	5,017
法人税等合計	47,999	68,703
少数株主損益調整前四半期純利益	-	96,046
少数株主利益	8,253	12,937
四半期純利益	12,495	83,108



(第2四半期連結会計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,032,453	1,055,269
売上原価	721,066	747,081
売上総利益	311,387	308,187
販売費及び一般管理費	229,375	230,313
営業利益	82,011	77,874
営業外収益		
受取利息	96	223
受取配当金	3,043	3,286
その他	173	249
営業外収益合計	3,314	3,759
営業外費用		
支払利息	7,218	7,299
固定資産除却損	195	-
為替差損	18,394	8,547
その他	179	102
営業外費用合計	25,988	15,949
経常利益	59,337	65,683
特別損失		
減損損失	72,782	-
投資有価証券評価損	-	667
特別損失合計	72,782	667
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失( )	13,444	65,016
法人税、住民税及び事業税	29,482	30,876
法人税等調整額	11,980	11,838
法人税等合計	17,501	19,037
少数株主損益調整前四半期純利益	-	45,978
少数株主利益	4,242	8,358
四半期純利益又は四半期純損失( )	35,188	37,619

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	68,749	164,750
減価償却費	25,747	23,626
減損損失	72,782	-
貸倒引当金の増減額(は減少)	2,440	501
受取利息及び受取配当金	3,523	3,572
支払利息	16,891	13,285
投資有価証券評価損益(は益)	-	16,410
退職給付引当金の増減額(は減少)	33,132	4,503
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	5,925	5,670
役員賞与引当金の増減額(は減少)	6,000	6,000
売上債権の増減額(は増加)	210,651	140,915
たな卸資産の増減額(は増加)	71,836	56,857
仕入債務の増減額(は減少)	317,173	41,731
未払費用の増減額(は減少)	69,579	72,699
未払消費税等の増減額(は減少)	12,263	5,901
未収入金の増減額(は増加)	2,420	333
賞与引当金の増減額(は減少)	-	2,195
その他	22,188	36,220
小計	300,376	110,032
利息及び配当金の受取額	3,524	3,572
利息の支払額	16,466	13,659
法人税等の支払額	1,604	146,553
営業活動によるキャッシュ・フロー	285,830	46,608
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	6,387	2,672
無形固定資産の取得による支出	-	164,740
投資有価証券の取得による支出	734	10,776
その他	605	605
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,727	178,794
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(は減少)	100,000	100,000
長期借入れによる収入	100,000	-
長期借入金の返済による支出	196,684	171,626
社債の発行による収入	100,000	486,506
社債の償還による支出	-	20,000
自己株式の取得による支出	5	158
リース債務の返済による支出	637	637
配当金の支払額	51,129	50,919
その他	-	7,047
財務活動によるキャッシュ・フロー	51,543	336,116
現金及び現金同等物に係る換算差額	5,471	6,825
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	324,174	103,888
現金及び現金同等物の期首残高	766,184	943,954
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,090,359	1,047,843

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

## 〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)

事業の種類として「研磨材製商品の製造販売事業」及び「茶類及び医薬部外品等の販売事業」に区分しておりますが、全セグメントの売上高及び営業利益の金額の合計額に占める「研磨材製商品の製造販売事業」の割合がいずれも90%を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

## 〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	1,673,389	313,342	1,986,731	-	1,986,731
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	276,380	-	276,380	276,380	-
計	1,949,769	313,342	2,263,112	276,380	1,986,731
営業利益	113,962	44,530	158,493	11,845	170,338

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

## 〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自平成22年1月1日 至平成22年6月30日)

	アジア	その他	計
海外売上高(千円)	536,203	4,951	541,154
連結売上高(千円)			1,986,731
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	27.0	0.2	27.2

(注) 1 国又は地域は、地理的近接度によっております。

2 各区分に属する主な国又は地域

アジア.....東アジア及び東南アジア諸国

その他.....アメリカ(北米、南米)、欧州(ヨーロッパ諸国)等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

## 〔セグメント情報〕

当第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)

当社グループは、研磨材製商品の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。